



毎日にわくわく ドキドキ、楽しさいっぱい！心がおどる学校

湯本小学校 だより



天栄村教育ポータルサイト
(湯本小 HP)

令和5年10月11日(水) 第12号 発行者：湯本小学校長 柳沼信之

湯本小学校 創立 150 周年 明治・大正・昭和・平成・令和・これから～

本校は、明治5年(1872年)の学制発布の翌年(1873年)に、田良尾に民家を借用して開校以来、150年の歴史を積み重ねて参りました。

令和5年10月1日(日)、天栄村長 添田 勝幸 様をはじめ、多数のご来賓の皆様をお迎えし、湯本小学校創立 150 周年記念式典並びに、記念講演会を開催いたしました。式典の中では、4名の児童が、映像を活用しながら、現在の湯本小学校学びと昔の学校の様子、そして、自分の将来の夢を語りました。



湯本幼稚園の白岩先生が弾くピアノの演奏を BGM に、大勢の方の前で、堂々と発表する子どもたち。



現在の夢は何ですか？ 夢の実現に向けてみんなで応援します！



6年生
「山林舎」の跡地に、地域の人が集まるパン屋を開きたいです。



6年生
代々続いた家業の旅館を引き継いでいきます。



5年生
父と同じ「植物学者」を目指します。



1年生
バレリーナになること。上手におどれるようになります。

お祝いの言葉をいただき、式典を、祝賀会を華やかに盛り上げてくださいました



天栄村長
添田 勝幸 様



天栄村議会議長
服部 晃 様



福島県議会議員
渡辺 康平 様



福島県議会議員
水野 透 様



教育委員会
教育長
長場 壮夫 様

湯本小学校 創立 150 周年記念講演

記念式典に引き続き、記念講演が行われました。

講師を、全国へき地教育研究連盟会長代行 温泉 敏（おんせん さとし）氏に務めていただき、「地域に根ざす小規模へき地校」という演題で講演をいただきました。

温泉氏は、現在、北海道美瑛町の小学校長であり、本校と同じへき地小規模校です。講演の中で、「大規模校だからコミュニケーションスキルが向上するという訳ではない。学校の規模や地域性を生かした特性を認識して、教育活動を充実させていくことが大切」と、本校の特色ある教育活動を価値づけていただきました。

今後、湯本小学校は、「毎日にわくわくドキドキ、楽しさいっぱい！」の学校を目指して、教職員と児童と良い関係を築きながら、日々の教育活動を楽しんで参ります。



温泉氏による記念講演を聴講するため、地域の方にもお越しいただきました。



記念講演後に、1年生の さんが、花束を贈呈しました。

地域の方のご協力や温かいお心づかいに感謝です。

150 周年記念式典を開催するにあたり、保護者の方や記念式典実行委員（歴代本校 PTA 会長様ほか）の方、地域の方にもお力をたくさんお借りすることで、盛大な式典を開催することができました。改めて御礼申し上げます。



平日にもかかわらず、子どもたちと準備を行っていただきました。



田良尾の池田直人様より、「150 周年おめでとうございます！」のメッセージと共に、花ナスがたくさん届きました。可愛らしさに幼稚園児も興味深々です。



湯本地区の星 咲子様が、演壇脇にお花を生けてくださいました。星様は、毎月、本校の玄関にお花を生けてくださいます。



天栄村にも予算化していただいたことで、盛大開催することができました。

